



## 第7回講座 チームで企画づくり

日時：2023年11月8日（水）19:00～21:30

場所：新城区公民館

参加者：10名／16名（地域コーディネーター、自治会、福祉・医療関係等）

## チームで企画づくり

第7回講座では、最終発表に向けて各チームで自主活動を行いました。前回の講座で設定した企画を深めるための1アクションについて、チームで取り組んだことを共有したり、現在の企画の進捗状況を確認しながらさらに議論を深め、最終発表に向けて企画のブラッシュアップを行いました。次回はいよいよ最終発表！ぎのわん地域づくり塾2023最後の講座となります。発表の方法や順番についてもチームで相談し決めました。



## 企画の進捗状況



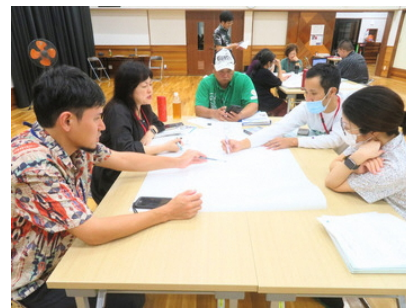
### 【Cチーム/でいごストリートタイトル】

地域をつなぐ・ぎのわんヒルズ通り店舗のプレゼン合戦！  
～古くからの住民と新しい住民・店舗をつなぐ～

＊目的＊ヒルズ通り店舗のプレゼン合戦を行い、地域に集いの場をつくることで、地域の知らない者同士が交流を助け、つながる機会を創る！

【状況】企画の中身については中間発表から特に変更はない。企画書の細かい練り直しを行っている。「地域の店舗数を調べる」を1アクションに設定していたが、役所や商工会などでも実店舗数を把握していないということで調べられていない。アンケート調査は実施しようと考えている。最終発表については紙ベースでやるかパワーポイントを使用するか検討中。

※発表の順番で各チームの状況を掲載しています



### 【Bチームタイトル】

不登校の小学生の実態と取り巻く環境を可視化する ～誰が困っているかを知り共有するためには～

＊目的＊不登校の子どもについて困っている事や人を知ること、地域の資源を確認しながら言語化・可視化を図り課題を共有することができる。

【状況】「地域のすぐりむんを探す」と設定していた1アクションは、各自治会を訪問し、英会話、民舞、陶芸、絵画をそれぞれ教えてくれる方、三線教室をされている方を見つけることができた。子どもの居場所として受け入れてくれるかどうかを確認したら「週に1回なら」と、前向きな返事をもらうことができた。発表方法はパワーポイントで資料をつくり、企画内容は紙にして配布したい。



### 【Aチームタイトル】

リアルでもオンラインでも出入り自由なゆるい社交場(仮) ～スナック公民館～

＊目的＊障がい者、精神疾患、引きこもりなど支援が必要だが声を上げられない人たちに向け、リアル／オンラインで出入り自由のゆるい社交場を作ること、地域社会や当事者同士のつながりを作りやすくし、ひいては誰もが気兼ねなく“迷惑”を、かけあい、必要とされている実感の持てる社会を目指す。

【状況】1アクションとして設定していた「スナックのママとオーナーさんに話を聞きに行く」のため、普天間三区公民館近くのスナックへ遊びに...取材に行ってきた。オーナーさんもママさんもこういった活動にはとても前向きな方でよい感触を得ることができた。また知人に紹介してもらった空き店舗を見に行ったが、そのオーナーさんとはコンタクトが取れなかった。企画の状況としてはYouTubeの中身をどういったものにしていくかと議論中。発表はスライドを使用、ネタも織り交ぜたいのでご期待ください♪

## 受講生アンケートより

- チームの意見もだんだんまとまってきて、次回の発表が楽しみです。
- 企画書を発表の形にする中で言葉を整理でき、よりイメージを共有できたと思います。
- 発表となると第三者に聞いてもらう事を意識するので、伝え方とかすごく考えないといけないなあと実感しました。

### 第8回講座は⇒⇒⇒

内容：最終発表・修了式

日時：2023年11月11日（土）10:00～16:00

場所：宜野湾市社会福祉センター

